

校長室だより



令和5年12月25日

No.25

少し前が暖かかったので急に寒さが強くなったような気もしますが、クリスマス、年末と言えば、これくらいのものかなとも思います。そうです、気が付けば、令和5年もあと数日。学校もきょうまでで、明日から冬休みとなります。

さて、その令和5年。2023年。今年はどんな年だったでしょう？「今年の漢字」は私の予想（「猛」）に反して（かすりもせず）「税」だそうです。う～ん、殺伐とした感じであんまり「いいね」とは言いにくいような…。2位の「暑」はともかく、3位は「戦」5位が「勝」少し離れて12位に「争」…世相を表すと言えばそうなんでしょうけどなんだかな～。ただ4位「虎」5位「勝」6位「球」と並べると野球関連で、なるほどとも思えます。WBCでの侍ジャパンの活躍もありましたね。「球」ではバスケットボールやラグビーのワールドカップも話題になりましたね。

数年続いたコロナとの戦いにいったん区切りとなったのが5月の感染法上の5類移行でした。社会全体も「5類に移行したから」ということで制限が急に薄らいだような傾向も見られましたね。学校ではマスクや消毒の励行とか行事や学習内容の制限などをゆるめる方向での通知が出され、ほんごうでも様子を見ながら通常の状態に戻していくことを検討、実行してきました。ただし、この日を境にコロナウイルス感染症が消え去ったという訳ではありませんし、今後も、感染予防の意識、行動が必要であることに変わりはありませんので十分気を付けていきたいと思います。でも、数年前は全部中止だった宿泊行事を今年度は（延期の学年もあったものの）すべて実施できたのは嬉しかったですね。

夏は暑かった！連日30℃台後半になり、プールも暑すぎて中止になるほどでした。何をするにもまず熱中症対策を講じてからという状態で、夏の高校野球でもクーリングタイムが作られるなど、暑さが社会問題にもなってしまいました。ほんごうでは授業中などでの熱中症はありませんでしたが、屋外活動等は十分気を付けて行いました。そして、その暑さはずっと続き、9月、10月になっても猛暑日、真夏日となってしまう日もありました。2023年の夏日は年間で140日もあったそうで、この記録は史上1位タイだったそうです。（同数の1位は2022年…去年かい！）

ほかに、今年あったこととして、生成AI、クマ騒動、大谷さん、物価上昇、インボイス制、藤井八冠、ガザ…様々の出来事が思い出されますね。私、個人としてはやっぱり目の病気で一か月近く学校をお休みしたことになりますね。まさに青天の霹靂（せいてんのへきれき）でした。さて、この年末の忙しいところですが、皆さんの2023年、振り返ってみてはいかがでしょう。

ということで、令和5年ももうすぐ幕を下ろします。一年間、大変お世話になりました。本校教育活動への多大なご理解とご協力に深く感謝申し上げます。来年、令和6年もどうぞよろしくお願いたします。それでは、よいおとしを。



保健室前のリース